

3歳児クラス 5月 第2回 「ふってきました」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 講：「♪落ちた落ちた」の手遊びを楽しみ、空から色々なものが落ちてくるお話に興味を持たせ、最後に絵本を落として受け取り、お話に期待を持たせてからシアターをスタートさせる。 ※手遊びの詳細は<活動②>を参考にしてください。尚ことばが気になる時は絵本の題名に合わせて「落ちてきた」を「降ってきた」に変えて行ってみてください。 	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) 	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> ①動物が空から降ってくる場面は、擬音や声の強弱を意識し、「どかし〜ん」「どずずん」などの擬音を画面をダイナミックに動かしながら盛り上げる。 ②降ってきた後の、優しい会話とのギャップを楽しむ。 ③最後はお母さんの着地ポーズを皆で真似るなどして楽しくお話を終える。 	保育士の役割	
		子ども達と一緒になってストーリーや会話を楽しむ	

かくしゅうタイム

活動①	ねらい	想像①	部分を見て何の動物かを想像する（全体把握）	
設問			「何が降ってくる？」雲から覗く絵の一部を見て全体を想像し、赤いクレヨンを使って正しいものを○で囲みましょう	
活動内容	ねらい	想像①	<ul style="list-style-type: none"> 講：「もし、お相撲さんが空から降ってきたらどうする？」「もし、美味しい飴が降ってきたら？」などインタビュー。 保：「とんとんとん！（お手紙が）ひゅー」とプリントの入った封筒を風で飛ばすように届ける。 	教材
			<ul style="list-style-type: none"> 講：「何か降って来たよ」と見上げて封筒を両手でキャッチ。「クイズが入っているよ。チャレンジする人！」と中を確認して、興味と意欲を引出す。 保：プリント配布。 子：プリントを受け取り、クレヨンを準備する。 講：子どもと一緒にプリントの動物の名称確認。以下の要領でクイズを進行する。 <ul style="list-style-type: none"> ①提示用動物カードの1枚と雲カードを重ね、身体の一部を「ちらっ！」と見せて提示。例：「ウサギの耳の先」「ゾウの鼻の先」等 ②「♪降ってくる♪降ってくる♪何が降ってくる？」と歌いながらクイズを出し考えさせる ③「これ！と思うものに赤いクレヨンを使って○で囲みましょう」と指示。 ④「正解は…」「しゅー、ドドン」と雲カードから隠したカードを落とし「○でした」と正解を確認。「ピンポン！」とはなまるやスタンプで称賛する。 ※不安な子が多いクラスは、指さし→正解確認後、○で囲ませても良い。 ※○の描き方（下からスタートして○を閉じる）は描いて見本を見せる。 ※出題は提示するカードを変えて繰り返す。子どもの理解度を見てカードを逆さまにしたり、しっぽや足の先を見せるなど難易度を上げて当てさせるのも変化があって楽しい。クレヨンの色指示はクラスの状態に合わせて行っても良い。 講：クイズにチャレンジできたことを称賛し、プリントを回収する。 	<ul style="list-style-type: none"> P1 動物カード 6種 雲カード ★クレヨン（事前に机の上に準備）
				保育士の役割
				<ul style="list-style-type: none"> プリントの入った封筒を届ける。 プリント配布。 子ども達と一緒にクイズを楽しむ クイズの答え方や○の仕方が解らない子のフォロー 称賛
活動②	ねらい	想像②	落ちてくるものを想像してそれぞれに合った動作を楽しむことができる	
設問			みんなで「♪落ちた落ちた」の手遊びをして楽しみましょう	なし
活動内容	ねらい	想像②	<ul style="list-style-type: none"> 講：「今度はもっともっと色々なものを降らせて遊ぼう！」 	教材
			<ul style="list-style-type: none"> 講：ルールを確認して子ども達と手遊びを楽しむ。 	なし

<p><遊び歌> A:①♪落ちた 落ちた B:②♪何が 落ちた ③♪〇〇が落ちた ④※〇〇にあった動作をする。 ※A=講師 B=子(保育士) それぞれ手をたたきながら歌う。 ※〇〇とそれに合わせた動作例(楽習タイムの写真を参考にしてください。) ①かみなり→おへそを隠す ②げんこつ→頭を隠す ③りんご→キャッチして食べる ④先生→抱っこポーズ(落とさないでね) ※言葉が気になる時は絵本の題名に合わせて「落ちてきた」を「降ってきた」に変えて行ってください。 ・子:講師と一緒に歌いながら動作の表現をして楽しむ。 ・講:その他、子ども達と一緒に落ちてくるものや、それに合わせた動作を考え遊びを広げて楽しむ。引き続き、保育やお家の人とも楽しむことを約束して終了する。</p>	<p>保育士の役割</p> <p>・子ども達と一緒に動作表現を楽しみ遊びを盛り上げる</p>
--	--

数チャレ	比較	5対4のお皿を見比べて、多い方を指さす	教材
設問	比べっこ!どちらが多い(いっぱい)?(5対4)		おはじき 皿
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講:前回同様、見本行動。「♪比べっこ♪比べっこ、こっち(5こ)とこっち(4こ)どっちが多い?」リズムに乗せ楽しくクイズ形式で出題。 ・保:お皿をパツと見比べて、多い(いっぱい)方を「こっち!」と指さす。 ・繰り返し比較させて「多い=いっぱい」を理解させていく。 		保育士の役割
			<ul style="list-style-type: none"> ・答える見本行動。二つの皿を比べて「こっち」と指さす。 ・皿を持って比較させていく。

出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	擬音をダイナミックに表現出来たか
活動①想像	〇の書き方の指導がきちんと出来たか
活動②想像	ルールの説明がきちんと出来たか(指示が出来たか)
数チャレ(5:4)	瞬時に比較出来るように工夫したか

楽習タイム♪

*** テーマ・スタート・ストップ ***

落ちた落ちたゲーム

A:♪おーちた おちた A:♪〇〇がおちた
 B:♪なーいが おちた B:〇〇にあった動作をする

※A=大人 B=子ども
 ※学習タイムの中で行った歌遊びです。家庭の中でも楽しんでみましょう。
 ※〇〇の言葉やそれに合わせた動作は子ども達と楽しみながら考えてみてください。
 ※「落ちた」を絵本の題名に合わせて「降ってきた」に換えて行っても良い。

<バナナ>

バナナがおちてきた。たべちゃおう!



<いがくり>

いがくりおちてきた! あいだだ!



<あめ>

あめがふってきたかき、さそろ!



ちょっとした合間に楽しめちゃう遊びです。子どもたちと一緒にオリジナルバージョンを考えてみたり、スピードを早めるの面白いですね。

今月のえかきリズム

*** おともだち ***



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

